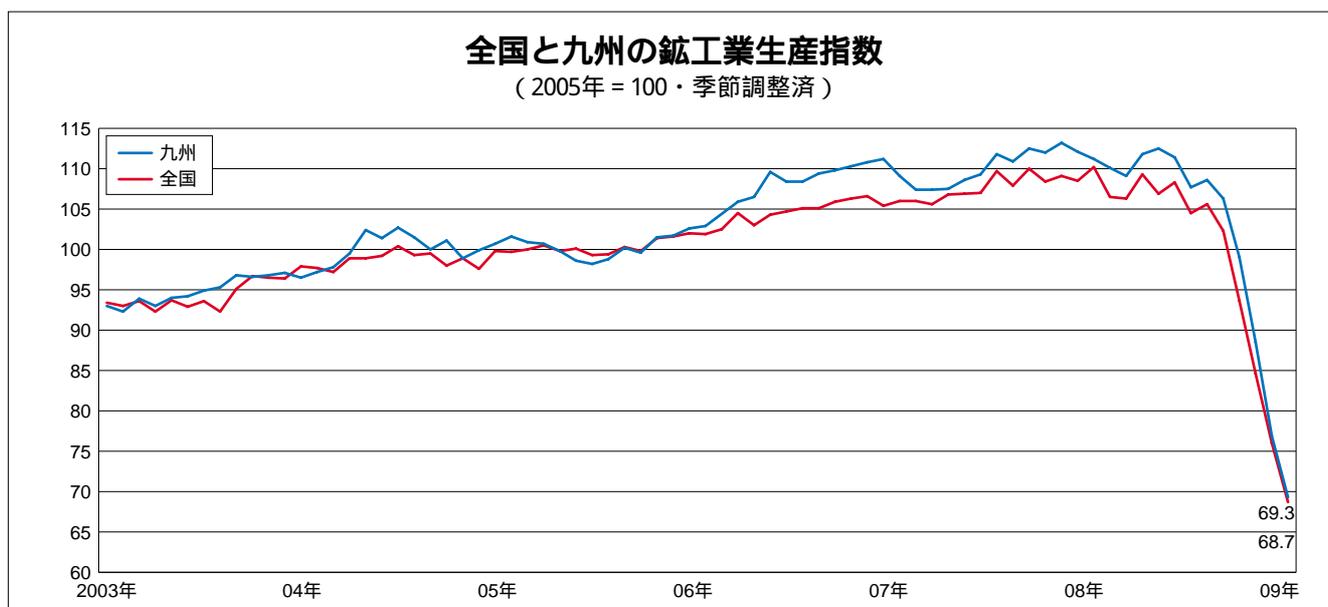


九州の最近の経済動向

[鉱工業動向].....生産は急速に低下

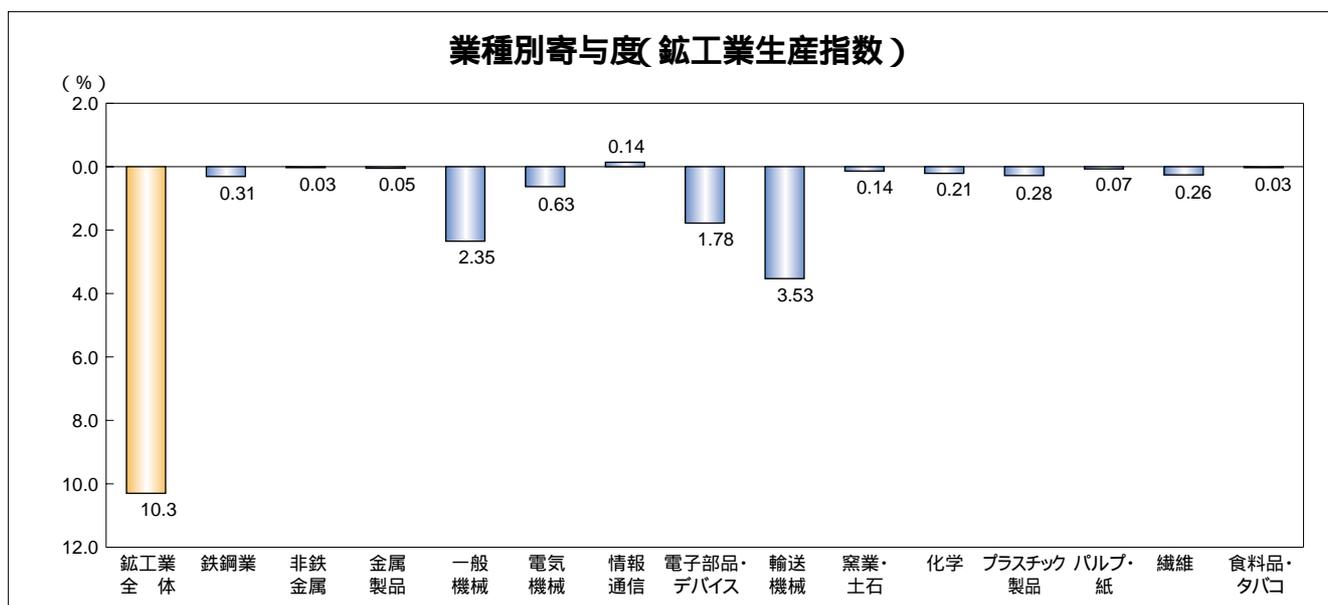
2009年2月の九州の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比10.3%低下して69.3となり、生産は急速に低下しています。



(出所) 経済産業省、九州経済産業局

[業種別動向].....輸送機械、一般機械、電子部品・デバイスなどが低下

鉱工業生産指数の2009年2月の動き(前月比)を業種別で見ると、輸送機械、一般機械、電子部品・デバイスなどほとんどの業種が低下し、前月比で鉱工業全体は10.3%低下しました。



(出所) 九州経済産業局

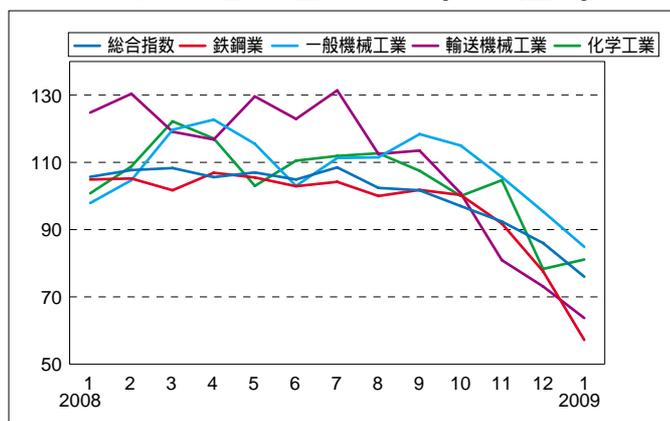
福岡県の最近の経済動向

[福岡県の景気].....悪化傾向

企業部門は生産活動が低下しています。また、家計部門は雇用環境の悪化の影響に伴う生活防衛意識の高まりなどで、大型小売店販売額が前年を下回っています。新設住宅建設は、分譲をはじめ持家、貸家ともに前年比減少し、公共投資も前年実績を下回っており、福岡県の景気は悪化傾向が継続しています。

[生産活動].....主要業種の多くで低下

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

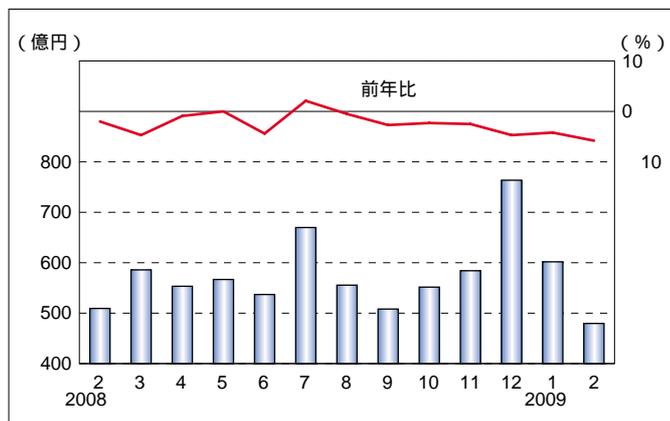


(出所)福岡県

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、生産指数は76.0と、前月比11.6%低下しました。主要業種では化学を除き、鉄鋼、一般機械、輸送機械で前月比低下しました。

[大型小売店].....生活防衛意識の高まりや営業日数減少などで、百貨店スーパーともに前年割れ

福岡県の大型小売店販売額



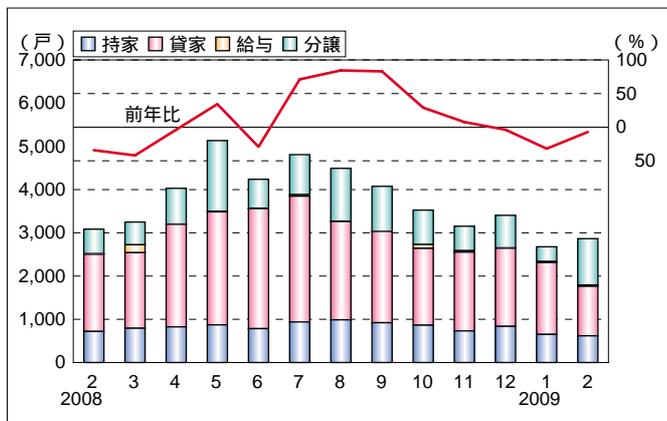
(出所)九州経済産業局

2月の県内大型小売店販売高は、前年が閏年により営業日が1日少なかったことや、消費者の生活防衛意識の高まりなどから、前年比5.7%減の480億円となりました。

業態別にみると、百貨店では電気器具を除く全品目に亘って売り上げが落ち込み、同9.7%減となりました。大型スーパーは飲食料品の売上げがやや堅調で、販売高は同2.4%減に止まりました。

[住宅建設] 貸家の減少等で3カ月連続の前年割れ

福岡県の新設住宅着工戸数

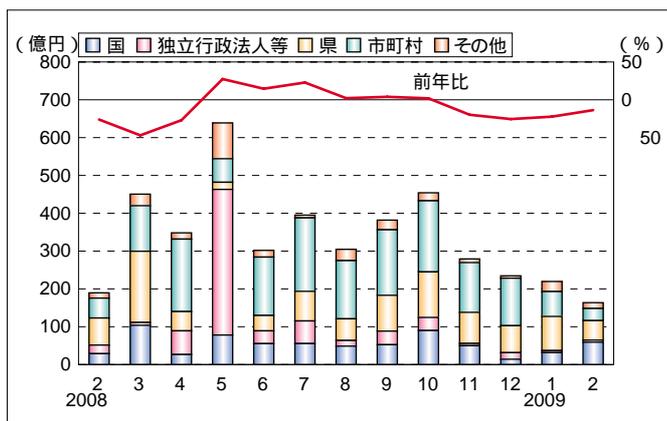


(出所) 国土交通省

2月の新設住宅着工戸数は、マンションの増加により分譲で前年比88.2%増の1,071戸となったものの、持家で同14.2%減の618戸、貸家で同35.8%減の1,145戸となり、全体では同7.1%減の2,866戸と、3カ月連続で前年を下回りました。

[公共工事] 請負金額は4カ月連続で前年を下回る

福岡県の公共工事請負高



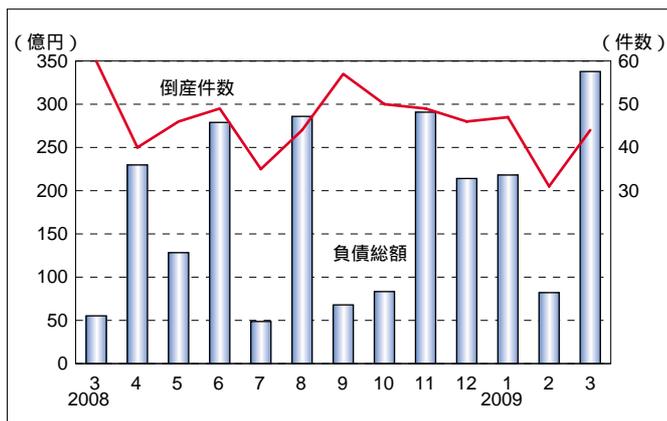
(出所) 西日本建設業保証

2月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比21.2%減の394件、金額が同13.7%減の164億円と、件数、請負金額ともに前年を下回りました。

発注者別の請負金額をみると、九州地方整備局や法務省の増加により「国」で同105.1%増となったものの、「県」で同27.9%減、「市町村」で同39.0%減、九州大学の施設工事減少により「独立行政法人等」で同75.5%減となり、全体では4カ月連続で前年を下回りました。

[企業倒産] 大型倒産により負債額は前年比約6倍

福岡県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

3月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比26.7%減の44件となりました。しかし負債額100億円を超える大型倒産が2件発生し、負債総額は同約6倍となる337億8,200万円と、前年を上回りました。

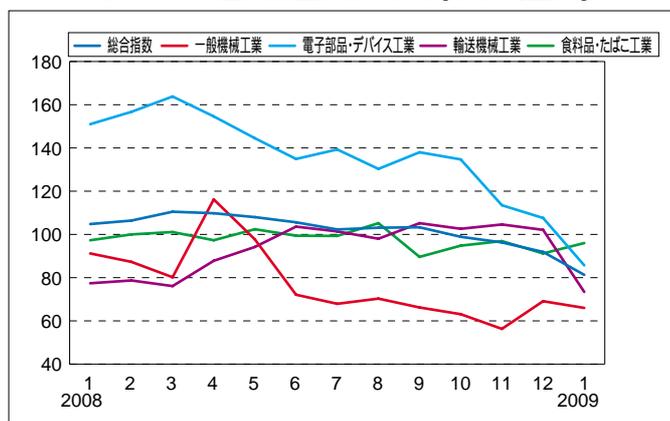
熊本県の最近の経済動向

[熊本県の景気].....悪化している

生産面では、一般機械で減少幅が拡大しているほか、内外需要の減退や在庫調整圧力の高まりを背景に、主力の半導体や自動車関連で生産水準を一段と引き下げており、全体として減少幅が拡大しています。また、個人消費も所得環境の悪化などにより厳しい状態が続いているほか、公共投資や住宅投資でも前年を下回る動きが続いており、熊本県の景気は悪化しています。

[生産活動].....輸送機械など低下し、前月比11.5%減少

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

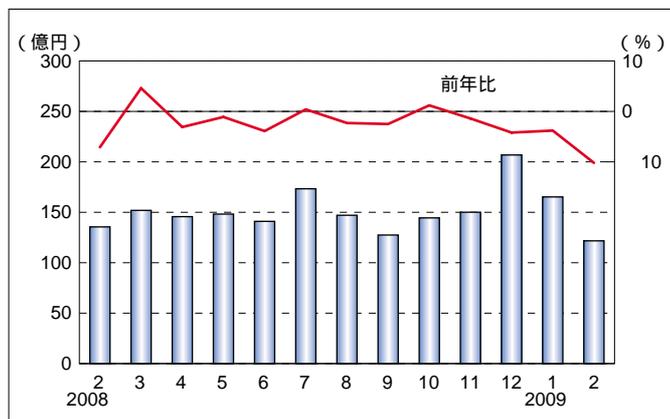


(出所)熊本県

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、生産指数は前月比11.5%減少し81.3となりました。主要産業では食料品・たばこは上昇しましたが、輸送機械や電子部品・デバイス、一般機械で低下しました。

[大型小売店].....生活防衛意識の高まりや営業日数減少し、前年比10.2%減

熊本県の大型小売店販売額

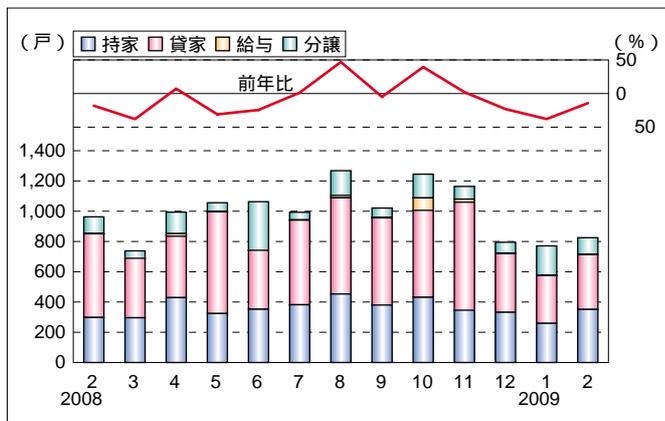


(出所)九州経済産業局

2月の県内大型小売店販売高は、前年が閏年により営業日が1日少なかったことや、消費者の生活防衛意識の高まりなどにより全品目で実績割れとなり、前年比9.6%減の123億円と前年実績を下回りました。

[住宅建設] 貸家の減少幅大きく、前年を下回る

熊本県の新設住宅着工戸数

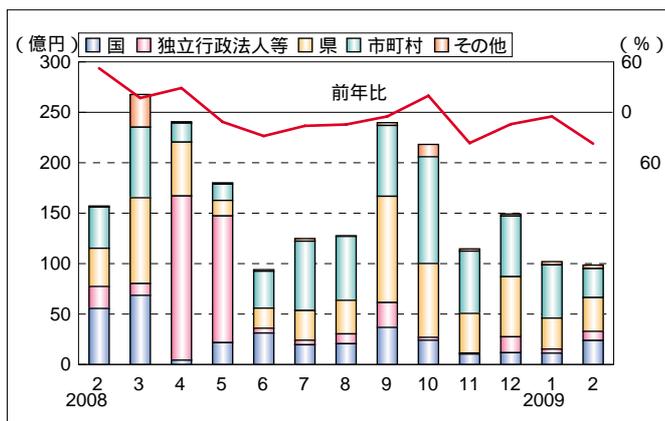


(出所)国土交通省

2月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比17.8%増の351戸、分譲で同±0%の111戸となったものの、貸家で同34.5%減の362戸となり全体を押し下げたため、全体では同14.3%減の825戸と、3カ月連続で前年を下回りました。

[公共工事] 件数、請負金額ともに前年下回る

熊本県の公共工事請負高



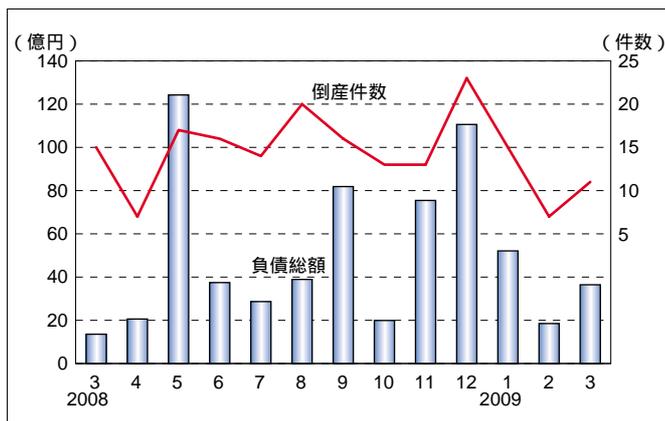
(出所)西日本建設業保証

2月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比24.0%減の327件、金額が同37.3%減の99億円と、件数、請負金額ともに前年を下回りました。

発注者別の請負金額をみると、前年実績のあった県合同庁舎や九州新幹線関連工事の減少などで「国」で同57.2%減、「県」で同11.6%減、「市町村」で同29.6%減、「独立行政法人等」で同58.2%減となりました。全発注者合計では4カ月連続で前年を下回りました。

[企業倒産] 件数は前年比減少、負債額は増加

熊本県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

3月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比26.7%減の11件、負債総額が同2.7倍の36億4,400万円となりました。倒産件数は前年を下回りましたが、負債総額は前年比増加しました。

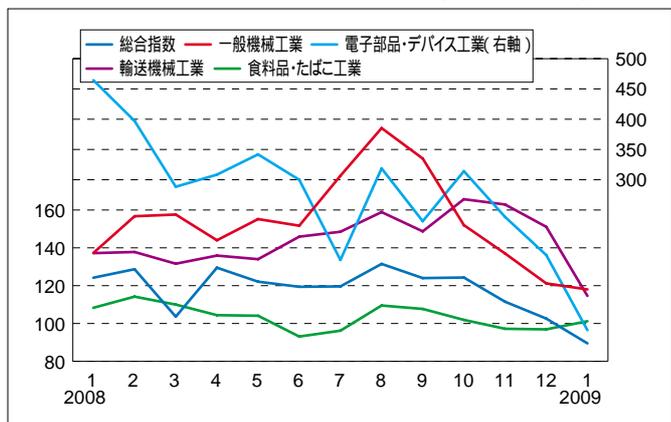
長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気].....厳しい状況ではあるが、一部に明るい動きも

生産面では、輸送機械(造船)などで高操業が続いているものの、電子部品・デバイスでは生産が低下しています。また、大型小売店販売額や住宅投資で前年割れが続くなど、個人消費も依然として低迷しており、長崎県の景気は、厳しさが増えています。ただし、公共工事は3ヵ月連続で前年を上回り、企業倒産が前年比減少するなど、一部に明るい材料もあります。

[生産活動].....電子部品・デバイスが低下

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

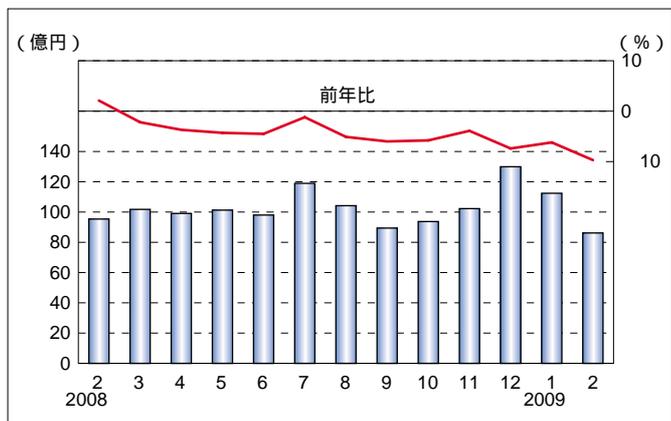


(出所)長崎県

1月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、生産指数は81.4と前月比12.8%低下しました。主要業種では食料品・たばこ工業のみ前月比で増加しましたが、電子部品・デバイスが低下したのをはじめ、電気機械、一般機械、輸送機械も低下しました。

[大型小売店].....生活防衛意識の高まりや営業日数の減少で前年割れ

長崎県の大型小売店販売額



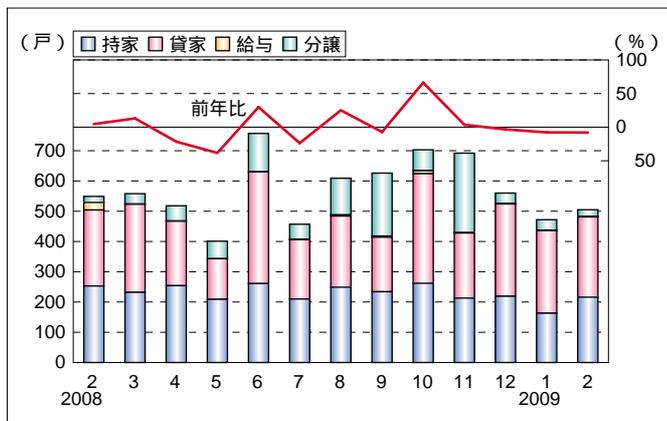
(出所)九州経済産業局

2月の県内大型小売店販売高は、前年が閏年により営業日が1日少なかったことや、消費者の生活防衛意識の高まりなどにより、前年比7.7%減の86億円となりました。

業態別にみると、百貨店での販売高は同9.2%減、大型スーパーの販売高は、同7.0%減少しています。

[住宅建設] 持家の減少大きく、前年を下回る

長崎県の新設住宅着工戸数

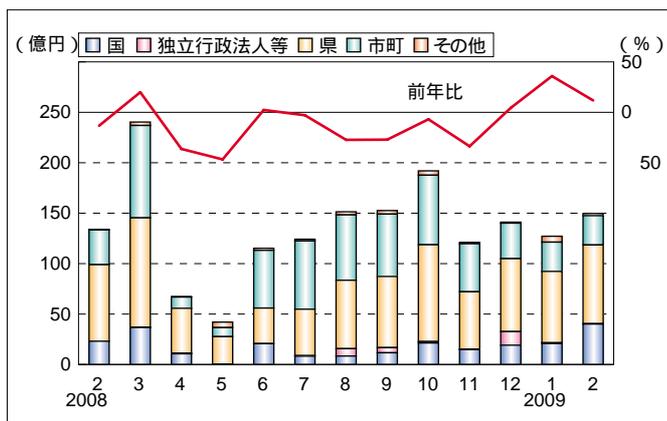


(出所) 国土交通省

2月の新設住宅着工戸数は、貸家で前年比5.6%増の265戸、分譲で同10.0%増の22戸となったものの、持家で同14.6%減の216戸となり、全体では同8.0%減の505戸と前年を下回りました。

[公共工事] 請負金額は3カ月連続で前年を上回る

長崎県の公共工事請負高



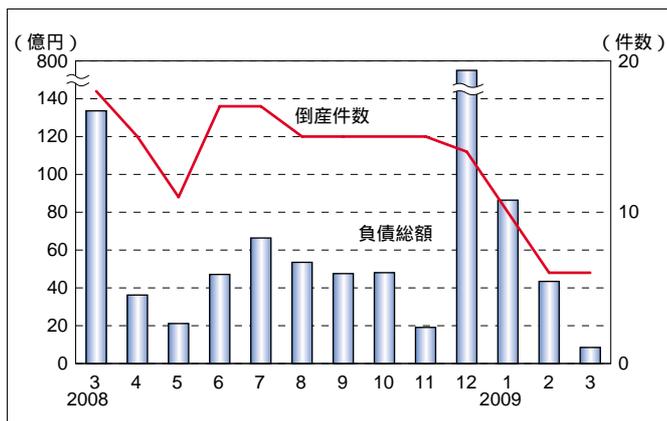
(出所) 西日本建設業保証

2月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比25.9%増の374件、金額が同35.9%増の127億円と、件数、請負金額ともに前年を上回りました。

発注者別の請負金額をみると、「市町」で同15.6%減となったものの、「国」で同73.5%増、「県」で同2.9%増となり、全発注者合計では3カ月連続で前年を上回りました。

[企業倒産] 負債件数、総額ともに前年比減少

長崎県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

3月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比66.7%減の6件、負債総額が同93.6%減の8億4,900万円と、緊急保証制度の利用などもあり、ともに前年比大幅に減少しました。